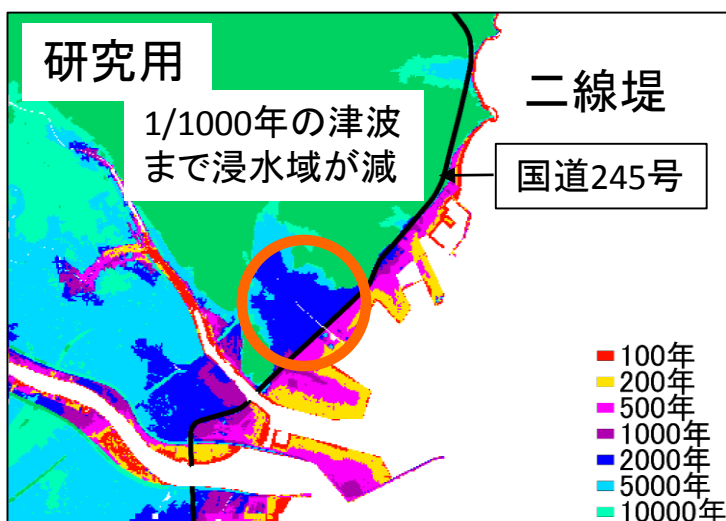


災害のリスクを減らし安心して暮らせる都市づくり

どのような津波が来ても避難できるように、巨大津波（とても低い発生確率）を含む確率的津波ハザードマップを作成するための研究をおこなっています。工学的に発生確率を求め、数値シミュレーションで浸水域を調べます。

海岸林を用いた緑の防潮堤、都市の道路や鉄道の盛土を用いた2つめの堤防などの研究も行っています。



キーワード 防災、減災、津波、浸水ハザードマップ、避難

分野 海岸工学、水工学、防災工学、沿岸域総合管理